

多面的機能の維持・発揮活動 【コミュニティ部門】

すが う だ さ た お き か ん き ょ う ほ ぜん か い

清し有田佐田沖環境保全会(玉城町)

骨太の活動が育くむ地域交流の輪

活動の状況 (認定農用地面積A=332.78ha)

当保全会は、平成24年に発足し、玉城町北部の稲作地帯を協定エリアとして、11集落、6団体を構成員とする広域活動組織です。

平成26年に多様化する構成員・活動に対するニーズなど広域組織ゆえの特性やメリットを十分に発揮させることを目的とした「有田佐田沖共同活動サポート隊」を立ち上げ、専門知識を有する者や共感する活動に自由に参加可能な者の組織化を図ったところ、隊員を通じて多くの情報も組織内に寄せられるようになりました。

このような人材・情報の集約・共有化をきっかけに活動の質も大きく変化し、とりわけ花の植栽や作物栽培においては小学校や福祉施設関係者の体験・交流の場として定着化させることができたほか、寄せられる情報に基づき、それぞれの活動がもつ「植える(播く)」「育てる」・「収穫する」・「食べる(観る)」という過程のなかに新しい活動ストーリーを展開する工夫を加えることにより、より多くの地域住民の参加・交流が促され活動の活性化に繋がっています。

春の花畑

田丸小2年生の播種作業



春に開花、保育園児たちも見学



お花畑でランチフレートを

花とその香りに包まれながら、地元産食材を使ったランチを楽しむ花見会、200名が来場



秋の花畑

ポット苗づくり



マリーゴールド里親プロジェクト

育苗期の管理を里親に委託。
里親数 64、ポット数 3,000



田丸小1年生と福祉施設関係者による植付作業



花畑に集まる蝶の観察会



ソバ畑

そばの栽培



そば打ち道場・試食会

収穫したソバを活用したそば打ち体験と掛そばの住民へのふるまい



福祉施設関係者のそば打ち体験